社會革命黨の赤旗を揭げて敦賀へ

又も逃出して來た露國義勇艦

ペンザ號と避難の日露英米人

船長等は他に逃げ下級船員の手で操縦

朝霧深く閉ぢこめ夜はまだ明けやらぬ五日午前六時敦賀灣の穩波を蹴り二本煙突三千噸級の黑色の怪船入り來り曩に避難し來れる露國軍艦ヤック號の附近に錨を投じたり、同船は社會革命黨の手に歸したる義勇艦隊ペンザ號(三千噸)にして(四日紙上過激派の手に拿捕されしかと報道したるもの)船内には八名の日本人及び避難露國民六十名、其の他英、米、支の乘組員等八十二名あり、右の内の露國民は過激派に屬せず又ロザノフにも全く關係なき資産階級者にして何れも難を日本に避けたるものなり、同船は浦潮出帆の際社會革命黨の赤旗を揭げ出帆せしも敦賀入港前俄に赤旗を撤し舊露國旗を揭げ入港したるものなり、尙ほ出發前船長、機關長は難を船外に避け、社會革命黨に降れるも下級船員が操縦して航行し來れるなり(敦賀電話)

ロザノフ將軍邸を襲ふ

將軍は日本軍司令部に避難

小銃機關砲を發射す

(浦潮本社特派員電發)

三十一日午前五時西伯利第三十五聯隊第三中隊はヴイコフ中尉に引率されグニーロノー・ウーゴルに現れロザノフ邸を包圍せんため同處より市民に紛れ電車にて浦潮市内に入り巧に政府軍の目を晦ましロザノフ邸に迫り兵を派して其附近を校に降伏を勸告したるもカルムイコれたる兵卒に對し劍銃を發射し逃走ヌイ・ドームに赴き同處より機關砲を然れども彼等は抵抗の無益なるを知り直に降伏し尙ほ他る部隊は邸内に入りしも之れに先き立ちロザノフ本軍司令部に避難したりと(敦賀電報)

全く暗黑時代

浦潮と過激

市民の生命財産は

危險に頻

五日更に露國義勇艦ペンザ號にて敦賀に逃れ來り陸軍大尉ペンスミス氏は語る

社會革命黨の浦潮占領は、ロザノフ將軍の部下が謀叛當然の話しである、目下の所浦潮は靜穩であるが今ば段々革命的の色彩が濃厚になりって行つて遂には市民の生命財産がするかも知れないニコリスクでもイルクーでも同樣だらう、予は一年間浦潮に滯在したが今回會革命黨が占領し其の後から過激派化したといふ例く爲めコヽに來たのである、露國の將來は何人も豫ならず現狀と雖も新聞の檢閲は嚴重で手前味噌許其の眞相は一切判明せぬ眞に封建時代の暗黑恐怖時代そのまゝである云々

浦潮市中警戒の我兵殺害さ

日本軍司令部の

三十一日浦潮市中警戒中の日本兵にせられしも日本軍司令部には祕れり然し在留邦人に危害を加へなば借せずと嚴達せりと(敦賀電報)

八幡製鐵所の同盟罷工

一萬三千の職工一齊に業務を拋ち

大熔鑛爐の火は悉く消え

五百の煙突煙を吐かず

福岡縣八幡市の八幡製鐵所にては五日突然大同盟罷業起れり、即ち職工全部及び人夫全部約一萬三千餘名は一齊に業務を拋ち大熔鑛爐の火を滅却し構内鐵道機關車の火を消し石炭の運搬を止め、五百本に近き煙突の煙を絕ち斯くして全員は五日午前八時製鐵所事務所前に集合を爲し示威運動を行ひつゝあり(八幡電話)

要求を拒絕と

勞友會幹事の決議

右の如く突然同盟罷工をなすに至りし原因は製鐵所の職工より成れる同市日本勞友會が先般幹事會議を開き時間短縮其の他につき決議なし四日午前九時吉村、福住、島井の三代表者は左の如き嘆願書を製鐵所長官に提出せんとしたり

一臨時手當及び臨時加給を本俸に直し支給せられたき事

一割增金は從來三日以上の缺勤者に對しては附與せざりしが之を廢し日割を以て平等に支給されたき事

一勤務時間を短縮せられたき事

一住宅料を家族を有するものには四圓獨身者には二圓を支給されたき事

一職夫の現在賃金に對して三割を支給せられたき事

嘆願書理由

臨時手當は豫算の如何により隨時之れを取消し得るの性質を有するものと思推す、我等は臨時手當あるが爲め漸くその生活を保持しつゝあるを以て何時廢止せらるゝとも知れざる現行の手當制度をその儘存置せらるゝに於ては我等の最も不安に堪へざる所なり故にかくの如き制度が確實に本給に直さるゝ事は生活の安定を保つ爲めに最も當然なる事と信ず割增手當なるものは職工に對し奬勵の目的を以て支給せらるゝものと察す、然るに給料の高低、職務の上下により非常に差違ある事は著しく反感を誘發し却つて奬勵の意味を誤解する事多し之れが爲め不平は增し仕事の能率は減少すと云々

而して代表者は事務所に出頭中川次長を訪問したるも次長は代理として竹下工場課長及び南部課長に面會せしめたるが代表者より右嘆願書提出の理由を聞きたる後課長等は前記三名を職工の代表者と認めざるのみならず全然右の要求書を拒絕する旨言渡したるより委員は萬事休すと爲し同夜勞友會本部に緊急幹部會を開き其の顚末を報告し今後の手段として斷然たる處置を取るといふ決議をなし此の旨會員に通報したれば五日午前七時三十分に至り一齊勤務交代

之を聞きつけたる夜形勢を見て次第々々したれば午前十一時廣き同所各工るに至りたり嘗て消したる火をも落すに八幡の全市をり吐く煤煙もじ八幡市民の

製鐵所當局は斯くめ他方八幡警察署に現場に派遣すると共

の隣接署に

山分隊長

野警部廿八名の巡査りは小島警視自ら部

開所

警官

者(二萬三千名中夜を爲すに決し何れ口に罵り合ひつゝ

中止さる

八幡罷工の影響

四百車宛の石炭輸送

八幡製鐵所職工及び人夫の大同盟罷工の爲め製鐵所當局者は五日午前門司鐵道管理局に向け同製鐵所に直營にかゝる福岡縣嘉穗郡二瀨村二瀨炭礦其他の炭礦より毎日平均四百車宛輸送し來る石炭の輸送中止方を申出でたるより門司鐵道管理局にては是が取計らひをなしたり(門司電報)

吉田中佐遺骨

浦潮にて流行感冒の爲め死去せる軍艦肥前副長吉田中佐の遺骨は五日午前十一時二十分發列車にて福岡に向け發送せり長官代理小林參謀長見送れり(佐世保電報)

●株式後場手口

後場の大株は加島、井上、芝大、藤、松井、賣り石井、加賀、曾根、後藤、内田っく値の動きし割合に見るべき手口なく▲渡士は橋本賣りに對し今川買ひの商内ありたり

●綿絲引跡氣配

五六月新四百六十一圓台限三十三圓處を唱ふるのみ

切高を告げしは多少此の邊の事… 買はれしものなるべきが引跡氣配は…